

# 河田正一 日本共産党 市政ニュース

平成 24 年 6 月 13 日 NO.29

発行人 河田正一

岡山市北区御津高津 874

☎ (0867) 24-0895

fax (0867) 24-4481

http://k.okjcp.jp/

産廃処分場  
建設反対

## 市民の飲み水、御津の豊かな自然を守ろう

駅前宣伝、デモ行進、集会に200人

市長は建設許可を  
取り消せ！！



思い思いのプラカードを掲げて

五月十五日小雨の降る中を岡山駅前でチラシ配布、リレートークで道行く人たちに産廃処分場建設反対を訴えました。その後、市役所筋を整然としかし元気よくシュプレヒコールを上げてデモ行進しました。市役所横の大供公園で集会を開き、「市民の水を守れ」「御津河内産廃許可取消せ」の集会宣言を讀上げ岡山市に渡しました。



高島屋前でチラシ配布



大供公園で集会



元気よくシュプレヒコール

## 6 月議会個人質問 1 問 1 答方式で挑戦 6 月 15 日 (金) 10 時

質問項目

1. 地域消防の早期充実を
2. 産廃処分場問題（箕島・河内）
3. 原発再稼働と岡山市民の安全
4. 広域水道の料金改定と苫田ダム

傍聴してく

ださい。迫力ある追求で産廃を追いつめます。事前に共産党控室で資料をお渡しします。Oniビジョンも見てください！

## 政務調査費裁判全面勝訴

共産党市議団の使途は正しかった  
五月二十九日、岡山地裁は市民オンブズマンが提訴していた十九年度政務調査費の判決を出しました。日本共産党岡山市議団は独自に使用の方を自主規制していますので、判決でも全面勝訴しました。わが党を除く会派は一部に不適正な使い方があったとして五会派に四五〇万円余の返還を求めました。

# 実験結果は不自然

業者が廃プラの実験データを提出したが・・・

供試体（サンプル）はねつ造？4つとも同じ



説明する尾崎教授と河田正一

## 科学に基づかないと批判—尾崎教授

### 産廃学習会—母谷

#### 土木工学の専門家を迎へ

前橋工科大副学長で工学部教授の尾崎益雄さんに黄金週間に御津に来てもらいました。

彼は大学時代からの友人です。

OM エコクリーンに対し、私はかねてから廃プラの土木的安全性について実験をすることを求めてきました。この度やつと実験データを市に提出しました。

データは業者に有利なものでした。しかし中身には大きな疑問があるので、尾崎教授に資料を送り内容を検討してもらい、その結果を報告に来てもらいました。

専門家の目から見てとてもおかしいことがいくつか指摘されました。第一に、供試体（実験に使うサンプル）が四個とも質量・湿潤密度・寸法が同じことです。供試体は不均一な廃

プラとコンクリートガラを混合して作りましたが、全く同じものを二個作ることも大変難しいことです。まして四個が同じなど人間業では無理です。とするとこの実験データは不自然なもので信用できないということになります。さらに廃プラが七十%も占めている盛土は土が多くあるものとは全く違うものとなります。廃プラとコンクリートガラはかみ合うことが難しく、滑りやすい状態となります。これを直高九十mも積み上げることはとても不安定なものとなります。これらについてはかねてから私が指摘していたことですが、土木工学の専門家も危険性を指摘しました。

### 原発再稼働は許されない

#### 科学的根拠なし

- ① 福島原発事故究明がされていない
- ② 政府が出したとりあえずの安全対策もできていない
- ③ 地震・津波の学問的見直しは始まったばかり
- ④ 事故時の放射能予測なし
- ⑤ まともな原子力規制機関がない

## 消防の夜間4人体制の早期解消を

先日近所で夜間に家屋火災がありました。近所に人の通報で、間もなく消防車は御津出張所から来ましたが、大やけどをした人を搬送する救急車が来ません。通報から二十分して建部から救急車が来ました。集まった人はなぜ救急車が来ないと疑問に思っています。御津出張所には夜間は四人しかいないので、消防車と救急車は同時出動できないのです。早急に体制の強化をしなければ安心できません。

### 広域水道料金値上げ

苫田ダムの借金の付けが市民負担増にならないように—過大な受水系計画の見直しを！岡山市は一億円余負担増今年度から料金体系が変わり、受水権の多いほど負担が高くなりました。岡山市は十一万<sup>m</sup>／日の権利を持っていますが、使用量は四万三千<sup>m</sup>／日程度です。国県の過大な水量押しつけをやめさせなければなりません。